

笑ってごらん

第 639 号 H. 30. 11. 30 発行

～今日の格言～

ぜんざいやスイーツに少量の塩を入れると甘さが引き立つように、人生において、挫折や苦労はよい調味料になる。この人生を大いに味わいましょう。



テレビやラジオなどでさまざまな行事・イベントなどの紹介の際、よく「平成最後の～」という言葉が添えられている。また、現在店頭には並ぶ来年のカレンダーは4月までは「平成31年」とあるが、5月以降は「2019年」と記載されているものが多い。

皆さんも知っている通り、一昨年8月、天皇陛下が生前退位の意向を示された。その後、有識者会議などが開かれ、さまざまな議論が重ねられた。昨年末の閣議で今上天皇の退位日を2019年4月30日にすることが決定、翌日5月1日に皇太子殿下が新天皇に即位し、新元号が施行される。

新元号については政府では4月1日の公表を想定して準備が進められている。

新元号の決め方は「元号法」に定められており、以下のような条件があるようだ。

- 国民の理想としてふさわしいような意味を持つものであること。
- 漢字2字であること。
- 書きやすいこと。
- 読みやすいこと。
- これまでに元号またはおくり名として用いられたものでないこと。
- 俗用されているものでないこと。

『平成』という元号は、生活を送る上で多用し、馴染んできたので、少し寂しい気もするが、いまは新しい元号の発表を待ちたいと思う。



地元MBCテレビより取材の申し込みがあり、生徒の皆さんにも事前アンケートなど協力してもらった。同局で毎週土曜日9:30から放送されている『週刊1チャンネル』。番組内の『ザ・がっこう』という8分枠のコーナーで鳳凰高等学校を特集するという。

過日2日間、数名のスタッフが来校し収録が行われた。生徒の皆さんからの意見を基に番組内容が構成されている。放送は12月1日と8日。



寒くなってきた。日中は日差しもあり過ごしやすいのであるが、朝夕の空気は冷たい。衣服で調節すればよいことは理解しているが、判断が甘かったりして寒い思いをしてしまうことがあった。

こういう寒いシーズンには、身体の中から温めることも考えた方がよい。

料理や飲み物に多く用いられるのが、ショウガ（ジンジャー）である。

熱帯アジア・インド原産の多年草で、紀元前の書物にも記されているほど、古くから料理のスパイスとして用いられてきた。特徴はピリツと爽やかな独特の辛み。この辛みにこそ、ぽかぽかパワーの秘密が隠されている。ジンジャーに含まれている辛味成分「ジンゲロール」は加熱や乾燥することで「ショウガオール」に変化し、ぽかぽかパワーを発揮する。

寒い時期は、乾燥ショウガを使ったり、温かい料理に入れたりし楽しむとよいだろう。

私は個人的に「豚肉のショウガ焼き」が大好きである。これからの寒い時期を温かく乗り切るためにもたくさん食べたいと思う。

ちなみに風味付けに使われるシナモンも身体をじんわり温めて巡りをサポートすうだ。（私は少し苦手…）



っそ